情　報　公　開　文　書

研究の名称	耳鼻咽喉科・頭頸部疾患患者に対する外科的治療の有用性の調査研究
整理番号	R2020166
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者 （所属・氏名）	富山大学耳鼻咽喉科頭頸部外科学・森田由香
研究の概要	【研究対象者】 富山大学病院耳鼻咽喉科を耳鼻咽喉科・頭頸部外科疾患で受診された患者のうち、外科的治療を実施された患者さま。 【研究の目的・意義】 本研究では、富山大学病院耳鼻咽喉科を耳鼻咽喉科・頭頸部外科疾患で受診した患者のうち、外科的治療を実施した患者さまを対象に、外科的治療の有用性を検討することで、当院での耳鼻咽喉科・頭頸部外科の診療の質を高めます。 【研究の方法】 1989 年 4 月 1 日から 2028 年 3 月 31 日までに富山大学附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科で耳鼻咽喉科・頭頸部外科疾患患者に対して次のような外科的治療を受けられた患者さまの治療の有用性を後ろ向きの観察研究で行います。 　なお、耳鼻咽喉科・頭頸部外科での外科手術としては、 ①耳科手術 　対象疾患：鼓膜穿孔、中耳炎、外リンパ瘻、メニエール病および両側聾など ②鼻科手術 　対象疾患：慢性副鼻腔炎、アレルギー性鼻炎、鼻茸、鼻中隔弯曲症および涙嚢炎など ③咽喉頭手術 　対象疾患：扁桃炎、アデノイド、喉頭蓋嚢腫、声帯ポリープおよび喉頭肉芽腫など ④頭頸部外科手術 　対象疾患：唾液腺腫瘍、甲状腺腫瘍、舌腫瘍、喉頭腫瘍および下咽頭腫瘍など に分類されて実施されている。 【研究期間】 承認日から 2028 年 3 月 31 日まで 【研究結果の公表の方法】 研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	電子カルテから得られる以下の診療情報です。 (1)被験者背景：性別、年齢、身長、体重、合併症、既往歴、現病歴、家族歴、問診内容 (2)聴覚検査・平衡機能検査を含めた臨床生理検査および血液・生化学的検査 (3)光学的検査所見（ファイバースコープ等） (4)治療内容（薬物療法（投薬の有無、種類、期間、量等）） (5)治療内容（手術療法（術式、術前検査、術中所見、術後経過等）） (6)画像検査所見（CT、MRI、PET 等） (7)その他の随伴症状等の詳細 なお、他機関への診療情報の提供はありません。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学医学部医療機器イノベーション共同研究講座　將積日出夫
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学耳鼻咽喉科頭頸部外科学・森田由香
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話　0764347368 FAX　0764345038 E-mail　jibi@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 富山大学耳鼻咽喉科頭頸部外科学　・高倉大匡